

## 【ERCP前日～】 ERCP(結石除去・ステント留置) を受ける患者さんへ

日付	( / )	ERCP当日 ( / )	ERCP後1日目 ( / )
経過	前日	当日	検査後1日目
目標	①発熱がない②検査について理解できる	①発熱がない ②黄疸の症状がない ③腹痛がない	
薬剤	休薬が必要なお薬は中止します。 (事前に休薬の指示がある場合があります)	午前より点滴を開始します。翌日まで持続的に点滴を行います。検査後に肺炎予防の点滴と抗生剤の点滴を行います。肺炎予防のためERCP前に座薬を使用することがあります。 	午前まで点滴と午前・午後に抗生剤があります。検査結果や状態によっては本日以降も点滴が継続となることがあります。
治療		必要性に応じて検査+結石の除去やステント留置等を行います。	
検査	胸部・腹部のレントゲン・心電図の検査を行う場合があります。 	基本的に午後よりERCPを行います。 ※検査状況によっては早まる可能性もあります。 終了2時間後に採血があります。	朝、採血があります。結果をみて、今後の検査・治療・食事開始が決定します。 鼻から総胆管への管を通した患者さんは造影検査等が追加になることがあります。
食事	21時以降絶食です。水・お茶は飲めます。	絶食です。飲水は12時まで可です。 検査後は2時間経過したら少量の飲水はできます。 	朝は絶食です。飲水可能(水・お茶)朝の採血結果で昼食が出来ます。 ※状態によっては、絶食が継続する場合があります。
排泄	制限が無い限り自由です。	術後2時間はベッド上安静です。(ポータブルトイレ可) 	点滴終了後は自由となります。 
清潔		体拭きは可能です。シャワー浴などは、全身の状態をみて医師から許可が必要です。 	
説明等	基本的にはERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)+症状に応じた治療(ステント、総胆管結石の除去、生検等)を行います。		検査・処置翌日以降は検査結果や、症状、全身状態に応じた検査や治療を継続して行います。 病状によって変わります。 

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます

C4\_1029胆管炎あり前日入院 2025年5月クリニカルパス委員会承認